

S A J 22 競第 687 号
平成 22 年 5 月 25 日

財団法人 全日本スキー連盟
加 盟 団 体 長 各 位

財団法人 全日本スキー連盟
競技本部長 笠 谷 幸 生
アルペン部長 片 桐 幹 雄

2010/2011 シーズン S A J 公認アルペンチルドレン大会の申請について

日頃より、スノースポーツの普及振興にご尽力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、2010/2011 シーズンより、添付の開催要領に基づき、アルペンチルドレン大会を公認することになりました。ついては、同封の様式（Ⅰ）により申請頂きたくお願い申し上げます。

また、申請の内容に変更、追加、取消し等が生じた場合は同封の様式（Ⅱ）により速やかにご連絡をお願いいたします。

なお、大会名称につきましては、別紙「S A J 公認大会『大会名称』等に関する事項について」をご参照頂き、ご留意の上ご申請いただきたく重ねてお願い申し上げます。

記

提出期限： 2010年6月25日（金）

- 添付書類：
- 1、2010/2011 シーズン SAJ 公認アルペンチルドレン競技会開催要領
 - 2、公認大会申請書（様式Ⅰ：全競技共通）
 - 3、公認大会変更届（様式Ⅱ：全競技共通）

上記様式はメールでの配布も可能です。ご希望の団体は S A J 事務局小池まで電話（03-3481-2315）又はメール（y.koike@ski-japan.or.jp）でご連絡ください。

- 4、F I S ・ S A J 公認大会申請書記載注意事項
- 5、S A J 公認競技大会『大会名称』等に関する事項について

以上

2010/2011 シーズン
SAJ 公認アルペンチルドレン競技会開催要領

1. 概要

1. SAJ アルペン競技会公認規程および SAJ アルペン競技会 B 級細則に基づいた SAJ 公認競技会とし、11 歳から 14 歳の選手が出場できる。チルドレン 1 (C1) とチルドレン 2 (C2) に区分される。
2. C1 カテゴリーは 11~12 歳、C2 カテゴリーは 13~14 歳である。
2010/2011 シーズンは以下の選手が対象となる。
C1 カテゴリー : 11~12 歳 1998 年 1 月 1 日~1999 年 12 月 31 日に生まれた者
C2 カテゴリー : 13~14 歳 1996 年 1 月 1 日~1997 年 12 月 31 日に生まれた者
3. 競技ルールは、FIS アルペン競技規則のチルドレン国際アルペン競技ルールを採用する。
4. 競技会公認料は SAJ 規約規程集、各種公認・登録等料金一覧表の通り、1 大会 30,000 円とする。

2. SAJ ポイントについて

1. C1 選手には SAJ ポイントをつけない。
2. C2 選手には SAJ ポイントをつける。

3. チルドレンポイントについて

1. カテゴリー別、男女別に、完走者全員にチルドレンポイント (順位ポイント) をつけることをあわせて施行する。

4. 出場制限について

1. 経済的な負担を軽減する為、ブロック内の競技会に出場することを原則とする。ただし、開催競技会が少ない場合、他ブロックの競技会にも参加できる。
2. 1 種目 6 レース以内の出場とする。

5. 種目について

1. スーパー大回転 (SG)、大回転 (GS)、回転 (SL)、回転 (SL) と大回転 (GS) のコンビ (CB) とする。

6. 使用コースについて

1. SAJ 公認コースとする (今後、チルドレン競技を満たすプロフィールのコース公認を検討する)。各種目の標高差は下記の通り。
①SG : C1 は 250m-350m、C2 は 250m-450m
②GS : C1 は 200m-250m、C2 は 200m-300m
③SL : C1 は 80m-120m、C2 は 80m-160m
④CB は 140m-200m
2. SG は GS 公認コースでも開催できる (ただし、ルールや安全性を満たしていること)。
3. GS は SL 公認コースでも開催できる (ただし、ルールや安全性を満たしていること)。
4. CB は、GS 公認コースを原則とするが、SL 公認コースでもできる (ただし、ルールや安全性を満たしていること)。

7. スタート順について

1. 各ブロックの競技会について。
①C2 については、SAJ ポイントを採用する。
②C1 については、グループシードを原則とし、各ブロックで決定する。

8. その他

1. SAJ 公認アルペン B 級競技会には、C1 及び C2 カテゴリーの選手は出場できない。
2. 本要領は、2010/2011 および 2011/2012 シーズンを施行期間とし、2012/2013 シーズンに見直しを行う場合がある。

以上

様式 I 【申請書】

申請日： 年 月 日

2010/2011 FIS・SAJ公認大会申請書

加盟団体：

印

代表者：

- ★提出期限 → FIS公認：2010年4月23日（金）SAJ事務局必着
 → SAJ公認：2010年4月23日（金）SAJ事務局必着
 → SAJ公認アルペンチルドレン大会：2010年6月25日（金）SAJ事務局必着

★提出後、下記内容に変更等が生じた場合は、速やかに文書（様式Ⅱ【変更届】）にて必ずご連絡ください。

★記入不備の場合、返却する場合があります。

大会名称					
開催期間 開会式を含めた期日	年 月 日 ~ 月 日				
開催地					
大会の種類 ○印をご記入下さい	ジャンプ	コンバインド	クロスカントリー	アルペン	アルペンチルドレン
	フリースタイル	スノーボード	マスターズ	サマージャンプ	サマーコンバインド
	ローラースキー	その他 ()			
大会のカテゴリー ○印をご記入下さい	ワールドカップ		コンチネンタルカップ		FIS
	SAJ A級		SAJ B級		その他 ()
競技種目 詳細を記入して下さい	競技日 実際に競技が行われる日 を記入して下さい。	種目	性別	試合数の合計を記入	備考
冠大会の有無 ありの場合はタイトルスポンサー 名を記入して下さい	なし ・ あり (タイトルスポンサー名)				
使用コース 公認の有無に○をご記入 下さい。	(名称)				
	・ FIS及びSAJ競技施設公認の有無 有 ・ 無 (申請予定日 年 月 日)				
組織委員会 名称 及び 連絡先	(公認番号) SAJ22-				
	(名称)			(住所)	
	(TEL)			(FAX)	
	(E-mail)			(URL)	
その他					

様式Ⅱ【変更届】

申請日： 年 月 日

2010/2011 FIS・SAJ公認大会変更届

加盟団体： _____ 印

代表者： _____

※必ずご記入ください

申請時大会名称	
----------------	--

※変更該当箇所に○印をして、詳細を記入して下さい。

○印	変更区分	変更前					変更後						
	大会名称												
	開催期間 開会式を含めた期日	年	月	日	～	月	日	年	月	日	～	月	日
	開催地												
	大会カテゴリー												
	競技種目 詳細を記入	競技日	種目	性別	試合数	備考	競技日	種目	性別	試合数	備考		
	冠大会の有無 スポンサー名も記入	あり / なし (スポンサー名)					あり / なし (スポンサー名)						
	使用コース 詳細名称及びSAJ/FIS 公認番号を記入	(名称) (公認番号)					(名称) (公認番号)						
	組織委員会 名称 及び 連絡先	(名称)					(名称)						
		(住所) 〒					(住所) 〒						
		(TEL)					(TEL)						
		(FAX)					(FAX)						
		(E-mail)					(E-mail)						
		(URL)					(URL)						
	その他												

F I S ・ S A J 公認大会申請書記載注意事項

※ 大会組織委員会にも周知徹底方お願いいたします。

記載注意事項：

- ① 大会名称：省略せずに正式名称を明記してください。
- ② 開催期日：開会式等を含めた日程を記載してください。
- ③ 開催地：市町村及びスキー場を記載してください。
- ④ 大会の種類：該当を○で囲んでください。その他は（ ）内に記載してください。
- ⑤ 大会のカテゴリー：該当を○で囲んでください。その他は（ ）内に記載してください。
- ⑥ 競技種目：競技日、種目、男女別の試合数は洩れなく記載してください。
- ⑦ 冠大会の有無：該当を○で囲み、有の場合はタイトルスポンサー名を記載してください。
なお、申請後に冠大会となった場合は必ず変更届で連絡してください。
- ⑧ 使用コース名：コース名及びジャンプ台の他に必ず **SAJ(FIS)公認コース名称と SAJ(FIS)公認番号**を記載してください。
 - ・2009年9月発行の2008/2009 競技本部報告書 229～247 ページに記載の「平成 21 年度競技施設公認一覧表」を参照し、競技施設公認一覧表に記載のコース名称と SAJ(FIS)公認番号を記入して下さい。
 - ・FIS 及び SAJ 競技施設公認の有無を○で囲んでください。競技施設公認がなく、これから申請をする場合は申請予定日を記載し、至急施設公認手続きを（2010年7月31日迄）おこなってください。
 - ・ローラースキー、マスターズ大会で使用するコースは、公認コースである必要はありません。
- ⑨ 組織委員会：申請後に連絡先等が変更となった場合は必ず変更届で連絡してください。

S A J 公認競技大会『大会名称』等に関する事項について

(2010年3月26日現在)

標記について、本連盟が公認する多くの公認競技大会の大会名称について、「全日本選手権大会」という特別な大会と「全日本□□大会」との区分け、及び主催団体・主管団体の定義がなく不統一となっている等、現状発生している数々の混乱を回避することを目的として、下記のとおりとさせていただきます。

公認大会申請に際し、下記のとおり内容をご理解いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 大会名称の取り扱いについて

(1) S A J が定めた全日本選手権大会以外の公認大会に全日本選手権大会という名称は使用できないこととする。

(2) 全日本選手権大会の種目の標記について

現状、種目標記が、大会名称中の中間や後に標記されており、統一されていない。

アルペン、ノルディック競技等、競技種別から更にもその中の種目（アルペンの場合技術系、高速系）が分かれて開催する場合はほとんどであり、下記案のとおり標記を統一する。これによって、「全日本□□大会」との混乱は避けられる。

(案) 【例：第○回全日本スキー選手権××大会・アルペン競技・種目**】

【例：第○回全日本スキー選手権××大会・ジャンプ競技・種目**】

【例：第○回全日本スキー選手権××大会・クロスカントリー競技・種目**】

【例：第○回全日本スキー選手権××大会・スノーボード競技・種目：ハーフパイプ】

【例：2010全日本ジュニアスキー選手権××大会・フリースタイル競技・種目：モーグル】

【例：2010全日本ジュニアスキー選手権××大会・スノーボード競技・種目：PGS】

【例：JOCジュニアオリンピックカップ兼2010全日本ジュニアスキー選手権大会・～競技・種目：**】

【例：2010全日本マスターズスキー選手権××大会】

(注)○は回数、××には大会地（OCが望む場合のみ。但し、表彰状には入れない）、**には種目を入れる。また、年号（西暦）を付ける場合は名称の先頭につける。

※ 全日本スキー連盟が主催する大会は、国内開催ワールドカップ及び全日本選手権大会とする。ただし、ワールドカップについては、F I S ・ S A J ・ O C（組織委員会）の共催とする。

※ 全日本選手権大会は、ジャンプ、コンバインド、クロスカントリー、アルペン、フリースタイル、スノーボードの6競技の他、全日本マスターズスキー選手権大会、全日本ローラースキー選手権大会、全日本ウォータージャンプ選手権大会（以上、競技本部管轄）、全日本スキー技術選手権大会、全日本スノーボード技術選手権大会（以上、教育本部管轄）とする。

(3)全日本選手権大会が他の表彰と兼ねる場合と同じ会場で期日が続けて開催される場合の標記について

①兼ねる場合

下記のように、全日本選手権大会を先に標記し、兼〇〇大会を後に標記する。

【例：2011全日本ジュニアスキー選手権××大会・スノーボード競技・ハーフパイプ種目
兼□□□カップハーフパイプ大会】

②続けて開催される場合

カレンダー申請並びに標記は分ける。

- ・【例：第〇回全日本スキー選手権××大会・アルペン競技・スーパーG種目】
- ・【例：F I S フェーイーストカップ第〇回□□□スキー大会】

(4)公認大会が全日本選手権大会のブロック若しくは県予選会を兼ねる場合の大会名称の標記について

下記のように、大会名称を先に標記し、全日本スキー選手権大会〇〇予選会を後に表記する。この時は、全日本選手権大会の予選会の部分に全日本スキー選手権大会の回数及び種目は標記しない。

【例：第〇回□□アルペンスキー大会兼全日本スキー選手権大会××ブロック予選会】

2. 主催、主管団体及び後援について

主 催：大会主催者名、基本的にワールドカップ・全日本選手権大会以外は、各ブロック及び加盟団体となる。

共 催：主催者が複数ある場合の主催者以外の団体名。ワールドカップは、F I S ・ S A J ・ O C の共催となる。

主 管：実質的な競技運営を管轄・管理する団体名。加盟団体や地域クラブとなる。

後 援：基本的に非営利団体。直接的利益を求めない企業、団体、行政、報道各社、観光協会等となる。また補助金を供出して頂ける非営利団体も含む。

特別協賛：大会の冠スポンサーや他の協賛団体と区別する際に使用する。

協 賛：現金協賛、V I K 協賛をして頂ける企業、団体名。

協 力：大会競技運営に協力して頂ける企業、団体名。自衛隊駐屯地等。

加盟団体（公認大会OC）から、SAJへ後援依頼の申請が多々あるが、公認大会であれば自動的に承認することで申請不要（但し、全日本学生スキー選手権大会、全国高等学校スキー大会、全国中学校スキー大会等、自治体等と協力体制のもと、文書でのやりとりを必要とする場合を除く）。

【例：大会要項等作成時】

①F I S ワールドカップ大会

共催：国際スキー連盟、(財)全日本スキー連盟・〇〇組織委員会

主管：(財)全日本スキー連盟、開催する都道府県のスキー連盟、地区のスキー連盟
スキークラブ等

②F I S コンチネンタルカップ

(アルペン、クロスカンントリー競技はFISファーイーストカップ→各大陸で同時期に開催されているため)

主催：開催する都道府県連盟並びにブロック等

主管：開催する都道府県のスキー連盟、地区のスキー連盟、スキークラブ等

公認：国際スキー連盟、(財)全日本スキー連盟

③全日本選手権大会

主催：(財)全日本スキー連盟

主管：開催する都道府県のスキー連盟、地区のスキー連盟・スキークラブ等

公認：国際スキー連盟

④SAJ公認大会(A級・B級大会)

主催：開催地の都道府県スキー連盟(ブロックの場合は〇〇ブロック協議会等)

主管：地区のスキー連盟・スキークラブ等

公認：(財)全日本スキー連盟

⑤JOCジュニアオリンピックカップ

主催：(財)全日本スキー連盟

主管：開催する都道府県のスキー連盟、地区のスキー連盟・スキークラブ等

後援：(財)日本オリンピック委員会

⑥国民体育大会冬季大会スキー競技会

主催：(財)日本体育協会、文部科学省、開催する都道府県(市町村)、(財)全日本スキー連盟

※ 要項等への記述は下記のいずれかで記載をすること。

① 国際スキー連盟・(財)全日本スキー連盟

② FIS・SAJ

③ FIS(国際スキー連盟)・SAJ((財)全日本スキー連盟)

3. 全日本選手権大会の表彰について

全日本選手権大会の表彰は、1位～10位までとし、1位～3位までにはメダルを授与する。ただし、クロスカンントリー競技リレー種目に関しては、表彰を1位～6位とする。また、アルペン競技についてはFISカテゴリー以上の場合、1位～6位にディプロマを授与する。

なお、全日本ジュニアスキー選手権大会、JOCジュニアオリンピックカップ、全日本ローラースキー選手権大会及び全日本マスターズスキー選手権大会についての表彰(順位や種目・カテゴリー等)基準は該当部又は委員会で検討し、表彰することとする。

4. その他

公認大会の名称に【FIS公認 第〇回〇〇大会】や【SAJ公認 第〇回〇〇大会】というようにSAJカレンダー上の大会名称に【FIS・SAJ公認】を記載しないこととする(名称の簡略化)。但し、大会実行委員会等が大会要項等を作成する場合、また、スノーボード競技については、FIS公認の場合、他団体(JSBA)のものと区別するため記載してもよいこととする。

以上